

日ミャンマーコールドチェーン物流ワークショップ 議事概要

〈コールドチェーン物流の重要性について〉

- 流通科学大学 森教授より、ASEAN における経済成長に伴うコールドチェーン市場の需要拡大に関するマーケット分析及びコールドチェーン市場の拡大に向けて、食育を通じた消費者意識の啓発の重要性について基調講演された。
- NL COLD CHAIN NETWORK（ニチレイロジグループ マレーシア現地法人）及び郵船ロジスティクス株式会社より、自社におけるコールドチェーン物流サービスのハンドリング概要及び質の高いコールドチェーン物流サービスによる食料廃棄の軽減や食品の安全確保等の期待効果について説明された。

〈コールドチェーン物流を支える物流機器や技術等の紹介〉

- ダイキン工業株式会社、日本フルハーフ株式会社より、各社の物流機器が紹介された。

〈ミャンマーにおけるコールドチェーン物流の現状について紹介〉

- ミャンマー国際フレイトフォワードーズ協会より、ミャンマーにおけるコールドチェーン物流サービスの発展段階とコールドチェーン物流が必要とされる輸出向け水産品、農産物及び医薬品等のミャンマーにおける貨物需要等について説明された。

〈コールドチェーン物流の構築に向けた支援策の紹介〉

- 環境省より、我が国の環境性能の高い物流関連機器の導入に向けた二国間クレジット制度（JCM 制度）の概要説明及び ASEAN 各国における本制度の導入事例について説明された。
- 株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（JOIN）より、自社の事業概要の紹介及び ASEAN 各国における支援事例について説明された。

〈コールドチェーン物流サービスの国際標準化の重要性について〉

- 国土交通省より、日 ASEAN コールドチェーン物流プロジェクトの枠組における取組として日 ASEAN コールドチェーン物流ガイドラインの具体的内容について説明した。
- 日本海事協会より、自社の業務概要の紹介、物流サービスの規格化の必要性及び ISO 認証による期待効果等について説明された。

〈フードバリューチェーン構築におけるコールドチェーン物流の重要性について〉

- 農林水産省より、ミャンマーにおけるフードバリューチェーン構築に向けた取組及び生鮮野菜の栽培から出荷までの衛生管理に関するガイドラインについて説明された。
- ミャンマー水産庁より、ミャンマーの水産物の輸出時に遵守すべき法令及び水産物の衛生管理の改善に向けた ISO や HACCP 等の規格認証取得の推進取組について説明された。

【流通科学大学 森教授 基調講演】



【NL Cold Chain Network Sdn. Bhd の発表】



【郵船ロジスティクス（株）の発表】



【ダイキン工業（株）の発表】



【日本フルーフ（株）の発表】



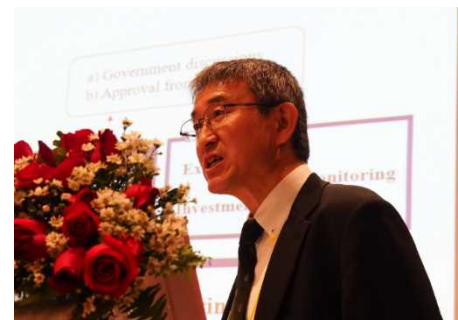
【ミャンマー国際フレイトフォワードーズ協会の発表】



【環境省の発表】



【JOIN の発表】



【国土交通省の発表】



【日本海事協会の発表】



【農林水産省の発表】



【ミャンマー水産庁の発表】

